

☆高知県教育次長来校！



6月11日に高知県教育委員会長岡教育次長が学校の様子を見に来てくださいました。全学級の授業を見ていただき、生徒たちの落ち着いた取組を見て、これまでの訪問で一番良かったと褒めていただきました。授業改善については、これから求められる能力ベースの授業を意識して行うことも大切だにご助言も頂きました。生徒たちが主体的に意欲的に取り組み、しっかり考える学習になるように取り組みたいと思っています。

☆郡中学校総合体育大会頑張りました！

野球：準優勝…県総体出場権獲得

バレー：準優勝…県総体出場権獲得

卓球男子：準優勝…県総体出場権獲得

ソフトテニス男子：準優勝…県総体出場権獲得

バスケ女子：3位…県総体出場権獲得

ソフトテニス女子：3位…県総体出場権獲得

卓球女子：4位…県総体出場権獲得

相撲：優勝…県総体出場権獲得

バスケ男子：3位、サッカー：1回戦敗退

<個人県総体出場権獲得>

相撲：平井 優勝 宮崎4位

剣道：永澤 準優勝

卓球男子：福田、福山：3位 武田

卓球女子：山本

ソフトテニス男子：大菌・中川、浜田・谷口、東・上田

ソフトテニス女子：浜田・瀨崎、東・松岡

バドミントン男子：早川 準優勝

バドミントン女子：川村 優勝



☆土佐清水市中高生合同防災教育講演会

6月13日に慶應義塾大学大木聖子先生、小さな命の意味を考える会代表の佐藤敏郎先生をお招きして防災教育講演会を行いました。「3.11を学びにかえる」と題しての講演で、佐藤先生からは、東日本大震災での経験を話してくださいました。震災直後の中学生は、誰かのためにという思いがあり、1000年後の命を守るための行動を起こしたことや国語の教科書にもなっている震災後の気持ちを俳句にした授業の事、石巻市立大川小学校で娘さんが犠牲になられたこと、守って欲しかった命についてお話ししてくださいました。

生徒たちも感じるが多かったと思いますが、印象に残っている言葉は、「防災はあの日を語ること」「輝く命を想うことが、念のためのギアを上げる」「もしもはいつもの中に」「大切なことはいつも大切」「後回し、他人任せ 後悔を生む 失う前に気づくことが大切」「違う立場、意見からハーモニーも生まれる。自分の音を出す。他の音もよく聞く」などがありました。

講演会後の質問の時間でも3年生の4名が、しっかり考えた質問をしていました。その4名は、佐藤先生のラジオ番組のインタビューでも丁寧にしっかりとした考えを言っていました。聴いていてうれしく思いましたし、清水中の3年生を誇りに思いました。生徒たちの事を大変褒めてくださいました。

5月の家庭学習時間が増えました。1年生：78分、2年生：86分、3年生：87分でした。4月よりも随分と増えてきました。素晴らしいことです。2週間で期末テストもあります。良い結果が残せるよう頑張りましょう。